



岐阜中週報

SERVICE Above Self

超私の奉仕 R.I.会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

会長 音瀬 晴夫
幹事 内木 一博
発行者 ウェブ委員会
委員長 林 忠勝
例会 毎週火曜日 12時30分
会場 岐阜ルネッサンスホテル
事務局 岐阜市神田町 2-2
電話 264-9235 番

平成 17 年 10 月 18 日(火)
第 634 号
第 711 回例会

会長挨拶

会長 音瀬晴夫

しばらく金融関係の堅い話が多かったので、今回からは、地元の話や趣味などについて述べたいと思う。

今日の話題は「岐阜県交響楽団」について。

私は、この楽団の副理事長を仰せつかっていることもあり、鑑賞する機会も多いが、この岐阜県交響楽団は、地元岐阜が育てた楽団として、誇りに思っているところである。

アマチュアの楽団にとって、練習場や発表会場、更には指揮者や指導者の問題が常に付きまとうものであるが、幸い芥見に素晴らしい練習場が確保され、また、演奏会もサラマンカホールや長良川国際会議場で行い、観客も増加しつつある。

昨年は創立 50 周年を記念して東京のサントリーホールで演奏するなど、活動は充実している。

わが国は高齢化社会といわれて久しいものがあるが、地元岐阜市でも、特に、京町・明徳・徹明など市の中心部では 65 歳以上の高齢化率がいずれも 30% を超え、文字通り老齡化が

進んでいる。

市の予測では、5 年後の平成 22 年には市民の 4 人にひとりが高齢者という「超高齢社会」になるといわれている。

高齢者は時間やお金にゆとりがあり、趣味といえば、旅行、美術鑑賞、園芸などがあげられるが、音楽、特にクラシックの分野に対しては、まだまだこれからといったところではないかと思う。

高齢者の「美しく老いる」という願望を実現させるために、クラシック音楽は欠かせない存在として位置付けることができ、健康が第 1 であることは間違いないものの、美しくかつ上品な生活にクラシック音楽は大きなウエイトを占めるものである。

こうした点を踏まえ、身近でかつレベルの高い岐阜県交響楽団の演奏を一人でも多くの方に鑑賞してもらえればと思っている。

友情と奉仕の灯を スマイルボックス委員会

田邊 雅範 君 久しぶりに例会に出来ました。また本日は卓話でオタク的な話もしますので聞いて下さい。また

サンプルも多く持参しましたので見て下さい。

★お誕生日おめでとうございます★

勝野 和男 君

★結婚記念日おめでとうございます★

安藤 元一 君

萩野 昌和 君

加藤 一誠 君 35 年になります。次女と次女の長男の 4 人で小旅行に行ってきました。

勝野 和男 君

川島 正美 君

篠田 日出男 君

渡辺 成洋 君 私の 13 回目の結婚記念日が 10 月 13 日になります。日々に追われる中で、もう少しで忘れるところでした。ありがとうございます。



会員卓話 講師 田邊雅範 会員
※卓話はホームページの卓話集へ掲載しています。岐阜中ロータリークラブ HP
<http://www.gifunaka.com/>

前例会の記録

平成 17 年 10 月 11 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[ソング] 我等の生業

[ゲスト]

米山奨学生 欧陽観峰君

[ピジター]

[出席率] 会員総数 42 名

(出席免除 0 名、猶予 0 名)

本日出席 25 名 59.52%

[行事] 会長挨拶 食事 幹事報告 委員会報告 ニコボックス報告

卓話『カメラの話』

田邊雅範 会員

担当 会員選考委員会

本日の予定

第 711 回

平成 17 年 10 月 18 日(火)

[行事] クラブフォーラム

担当 15 周年実行委員会

次回予定

第 712 回

平成 17 年 10 月 25 日(火)

[点鐘] 12 時 30 分

[行事] 卓話

担当 直前会長委員会